

国及び県の教育振興計画
重点事項・重点目標

＜家庭との連携・協力＞

- 学校運営協議会の開催
- PTA 総会・研修会の実施
- PTA との連携・協力
- 学習参観・学校行事の開催
- 個別面談・懇談会の実施
- ボランティアによる支援
(見守り隊、読み聞かせ、
クラス支援等)
- 学校情報の公開
・学校・学年だよりの発行
・ホームページによる発信
- 保護者アンケートの実施

【学校教育目標】

未来を拓く 人間力のある子どもの育成

【めざす子どもの姿「あかしやっ子」】

- あかるく元気な子ども（健やかな体）
- かしこく自分を高める子ども（溢れる意欲）
- しんけんに学び合う子ども（確かな学力）
- やさしく思いやる子ども（豊かな心）

【経営の基本方針】

- ①「はじめに子どもありき」
- ②「ねらいと手立ての一貫性」
- ③「チームあかしやの精神で」

【めざす教師の姿】

「すべての子どもを全職員で」

子どもに寄り添い、ともに学び続ける教師

山形市教育基本計画
学校教育 指導の指針

＜地域との連携・協力＞

- 学校運営協議会の開催
- 地域学習の推進
- 地域教材・人材の積極的活用
- ボランティアによる支援
(見守り隊、読み聞かせ、
クラス支援等)
- 学校情報の公開
・ホームページによる発信
・学校だよりの回覧
- 地域行事の参加・連携
- 学校施設の地域への開放

【今年度の重点目標】

豊かなくらしを自ら創り出す子どもの育成

【付けたい資質・能力】

向上心：進んで挑戦し、やり遂げる力

伝え合う力：聴き合い話し合う力

自己指導力：自分で自分を正しく導く力

思いやり：自分も相手も大切にする心

【指導の重点】

豊かなくらしを創り出す力を育てる
ための「カリキュラム・マネジメント」

- ①年間計画の見つめ直し
○子どもが創る三大活動（運動会、学習発表会、卒業に向けた活動）や児童会活動のねらいと手立ての吟味、PDCAサイクルによる成果と課題の明確化
- ②規律ある集団づくりと自立した子どもの育成
○学年集会、実行委員会、児童会活動の充実（リーダー育成）
○生徒指導3機能を生かした学級・学校づくり
・温かい人間関係のある学級・学校づくり（フレンド班活動・清掃）
・自分の考えをまとめ表現し、違いを認め合う学級・学校づくり
○自他の「いのち」を大切にし、いじめや交通事故のない安全安心の学校づくり（ハートウィーク、自立登校）
- ③教員同士が気軽に相談できる関係作り
○業務の精選、組織の簡略化、放課後の時間の確保
○「研究の日」による主体的な研修

豊かな学びを創り出す力を育てるための授業づくり「子ども主体の学びの創造」

- ①資質・能力が育つ学校研究・授業実践
○「学び合い」の授業実践
・子どもが主役の授業づくり
・「深い学び」に到達するための教師の出の追究
・子どもに付ける力と学びの見通しを明確にした単元構成
・必要感や意欲が高まる課題設定、わかりやすくワクワクする課題提示
・学びや伸びを自覚するふり返りと活用場面の設定
○生活科、総合的な学習を中核に据えた地域学習（探究型学習）の推進
・個を鍛え、よりよいものを求めて切磋琢磨する学習集団の形成
・「学ぶ意義」を最も感じる教科・領域、地域の課題を自分たちの力で解決する挑戦
- ②丁寧な子ども理解と個に応じた支援
○子どもを中心に据えた教育相談と個別支援計画・教育環境の整備

ともに子どもを育てるための保護者・地域との連携「コミュニティ・スクール」

- ①保護者と気軽に相談できる関係づくり
○学習参観・懇談会、個別面談等の時期と内容の吟味
○架け橋となるPTA役員とのつながりづくり
- ②危機管理意識の共有
○感染予防も含めた健康管理
○自己指導力と危険回避能力を育てる自立登校指導と立哨指導
○引き渡し訓練の継続実施
- ③「家庭学習の手引き」を活用した家庭学習の充実
○学習習慣の定着と学習計画を自分で立てて実施する自主学習（タブレットの有効活用）
- ④「あいさつで深める家庭・学校・地域の絆」
○児童会やPTA、地域と連携したあいさつ運動の推進